

2018年度 公益社団法人 十和田青年会議所スローガン（案）

# 全てはこの街のために

～勇気ある一歩を踏み出す力、継承する力、友情の力～

## 【基本理念】

勇気ある一歩は友情を育む

その友情は次の勇気ある一歩へと繋がる

先人の想いを受け止め次代へ継承していく

目の前に並ぶ無数の壁をひとつずつ乗り越えて行こう

私達の成長、全てはこの街のために

## 【基本方針】

- ・ 青少年育成事業
- ・ 文化振興事業
- ・ 会員拡大
- ・ JAYCEE としての資質向上
- ・ 会員間交流
- ・ 特別会員との交流

## 【はじめに】

私は2005年に入会し、委員長を経ることなく若くして専務理事を経験させて頂きました。そして数年後、今度は2回目の専務理事をし、その後初めての委員長であるお祭り委員長を経験させて頂きました。それから財政局長、副理事長を経て、長きにわたるJC生活の中でほとんどの役職を担いましたが、順番はかなり複雑で特異なJC歴を経験させて頂いております。

入会のきっかけは、行く先々の会合でJC経験者の方々が登壇し、お話しするふるまいが素晴らしく堂々と流暢に話すところを見たときに、私もそうなりたいという想いで自ら入会を申し込みました。誰も知り合いがいなかったのですが、知人の知り合いのJC会員にお願いをしてスポンサーになってもらい入会させて頂きました。

当時のJCはとても厳しく、私にとってまるで学生時代の部活動のような上下関係に思え、気の引き締まる新人時代を経験し、また、予算や行う事業に対し、真夜中まで討論し合った理事会を経験させて頂き、今まで全くと言っていいほど無関係だった世界に足を踏み入れ、訳も分からず、がむしゃらに先輩方について行った記憶が今も残っております。時代が変わり、JCにも様々な手法があって伝え方もやり方も変わってきておりますが、変えてはいけないこともたくさんあります。私自身残りのJC生活が2年を切り、残り少ない中で本気で伝えていこうと思った時に、改めて自分のJC歴や学びを見直し見返しました。改めて私はまだまだ勉強不足だと感じる事ができ、その気づきがまさに継承しようとする時の学びなのかと思えました。

今年度は、たくさんの卒業生が出た後の大切な年です。これは数年前から分かっていたことで、会員が一気に減る敢えて一番厳しく、若いJCメンバーにとってはチャンスはこの年に理事長をやりたいと思いました。自分自身に敢えて修練を、そして学んだことをしっかりと後輩に継承しながら学んできたことを発揮していきたい、そのように思い立候補し承認して頂きましたこと、JCメンバーの皆さんに感謝致します。卒業生がたくさん出る翌年は、会員にとってチャンスであり、是非そのチャンスを活かしてもらうべくリーダーとして道筋を作って参ります。最後の日までJCのため尽力し、全てはこの街のために、JCメンバーと共に成長していこうと思っております。

### 【青少年育成事業】

子供たちが少しでも社会や仕事に興味を持ってもらうきっかけとなる事業を行います。学校の授業や部活動、友達同士では経験できない場を与え、微力ながら子供たちの将来の夢を探すお手伝いをしたいと考えます。また十和田市の企業の方と交流をすることが十和田市の魅力の再発見となり、地元で働きたいという気持ちや進学でこの地を離れても帰ってきたいと思えるような郷土愛を共に育てていきたいと思えます。

### 【文化振興事業】

近年、少しずつ進歩、発展をみせている私たちのメイン公益事業、第48回十和田市秋まつり中日「お祭り広場」をプロデュースします。十和田囃子競演会は10回を超え、競演会は徐々に秋祭りの中ではなくてはならないイベントになっております。また官庁街通り夜間運行の本部前喧嘩太鼓等も定着しつつあり、近年の中日「お祭り広場」はかつてない盛り上がりを見せており、そこに参加する市民や町内の皆様・子供たちに今年もお祭りの楽しさや意義を学んでもらいたいと思えます。そして、たくさんの団体や企業の皆様からご支援を頂いている我々は改めて身を引き締め、文化振興をしながらも我々と関わっていただいている関係者の皆様、市民の皆様との結束を固め、この街のためになったいこうと思えます。

### 【会員拡大】

十和田青年会議所の抱える課題は、会員減少に加え20代の入会が減少しており、結果JC歴の若年化につながっています。ここ数年、会員拡大に特化しチャレンジしてきましたが、目標人数は達成している反面、20代の入会は滞り継承が難しくなっております。今後も常に問題になるであろうJC歴の若年化。特に今年度はメンバーの7割が3年未満という初めての年になります。会員拡大の際には、個人が率先して十和田青年会議所に入会したいと思わせるような魅力を発信し、若人を成長させるなら十和田青年会議所だ、と皆さんに思ってもらえるような魅力も発信していき、会員を拡大していこうと思えます。人が大事、人も大事。会員拡大こそ、我々の運動の原動力に比例していくと思え、この街のためになりたいという強い想いのある同士や若人を増やしていきたいと思えます。

## 【JAYCEE としての資質向上】

会員拡大と連動して行わなければならないとても大切なところですが、近年、公益事業に尽力してしまうことと、会員拡大に集中してしまうこと、どちらも大切なことですが、どうしても資質向上がおろそかになってしまっているのが現状です。また、資質向上と会員拡大両方が大きく伸びた年はあまり記憶がありません。それだけ難しいことだということです。しかし、我々はこれに立ち向かわなければなりません。地域連携室にはたくさんのアイデアと工夫を委員会ですすめ、委員長を中心として理事会にぶつけて頂き、全体で資質向上に向かっていきたいと思えます。資質向上は JC 内だけでなく、会社・家庭・他団体活動などでしっかりと発揮してもらいたいと思えます。各場所で我々の資質を発揮し、そして吸収することで様々な場所で相乗効果を生み、互いに魅力を発信していくことでこの街のためになっていくと思えます。

## 【会員間交流】

JC における友情は、20～40 歳という広い年齢範囲の中で生まれ、おおよそ普段の生活では起こりえない深い友情や、兄弟・家族のような関係になっていくのが我々の最大の利点と言えます。そして、毎年各事業で行う挑戦は、本気に挑もうとする会員、またそれに協力しようとする会員が増え続けます。この行為こそが一年間かけて進む友情のスタートなのです。一年後にどれほどの結末になっていくか、よりよい道筋をつくっていききたいと思えます。友情の力というのは、その団体の魅力として、地域の皆さんに届いていきます。会員間交流でつける友情を我々の原動力として養っていききたいと思えます。

## 【特別会員との交流】

十和田青年会議所 62 年の歴史。私は長年在籍しているので全て理解していると思っておりましたが、大先輩方と話すときまだ JC を理解していないと思われ知られることがよくあります。先輩方との交流は、当時の経験を知るととても大切な時間であり、たくさんの成功談や失敗談を短時間で聞くことができるまさに大変貴重な時間でもあります。それを会員にも共有してもらえるように、もっとたくさんの継承をしてもらえるよう、機会を作りたいと思えます。会員間同士では決して得ることができない成長と、62 年続いている団体として継承する力をつけていききたいと思えます。

## 【結びに】

今年度は十和田青年会議所 62 年の歴史の中で、メンバーの平均 JC 歴が約 3 年と最も少ない年となります。10 年以上の経験を持つのは私しかおらず、継承するためには大きな工夫が必要です。ただ、JC 歴が若いということは全てがマイナスではありませんし、むしろプラスの面を強く感じますし、斬新なアイデアを発揮することができる大きなチャンスOfYearであります。自身の意見や提案は JC 歴に関係なく、物怖じすることなく、常に手をあげてチャレンジして欲しいし、たくさん恥をかいて、失敗して、また来年につなげようとする活力を身につけてほしいと思います。何度もチャレンジを繰り返しているといつの間にか大きな友情や固い結束が生まれてきます。友情と結束の繰り返しは、雪だるま式に我々の能力を開花していきます。その結果、我々の魅力が発信しなくてもこの街に溢れ出し、「十和田青年会議所に入会したい！」「自分を成長させたい！」という希望が相手側からやってくるような魅力溢れる団体にし、全てはこの街のために地域の発展に寄与していきたいと思ひます。

## 2018 年度 公益社団法人十和田青年会議所 職務分掌 (案)

### 地域連携室

#### 青少年育成委員会

1. JAYCEE としての資質向上 (3 月, 10 月)
2. 青少年育成事業 職業体験 (5 月)
3. 会員間交流事業 (11 月)

#### 会員開発委員会

1. 拡大交流事業 (4 月)
2. わんぱく相撲への参加・支援 (6 月)
3. 特別会員との交流事業 (8 月)
4. 会員拡大

### 事務局・お祭り室

#### お祭り委員会

1. 文化振興事業 第 48 回十和田市秋まつり中日「お祭り広場」プロデュース (9 月)

#### 事務局

1. 渉外業務、他団体との連絡調整
2. 総会・理事会・常任理事会の運営並びに資料の確認
3. 定時総会、臨時総会、理事会の会場設営
4. 褒賞特別委員会の設置・運営
5. 事業計画書・報告書発行
6. ホームページや SNS 等の公開・管理・更新

### 総務室

#### 総務委員会

1. 新年祝賀会 (1 月)
2. 第 11 回定時総会 (2 月)
3. 臨時総会
4. 第 12 回定時総会 (12 月)
5. 卒業式
6. 例会・理事会の会場設営
7. 総会・理事会・常任理事会の資料の確認 (コンプライアンスのチェック)
8. 特別会員通信作成・発行 (年 2 回)
9. 選挙管理委員会設置
10. 各委員会事業の記録・広報

#### 財政局

1. 公益社団法人格の維持・継続
2. 財政の適切な管理・執行
3. 登記、会計管理
4. 各事業の収支予算案並びに決算書の確認

## 担当例会並びに主要事業（案）

- 1月 \*総務委員会（新年祝賀会）
- 2月 \*総務委員会（第11回定時総会）
- 3月 \*青少年育成委員会（JAYCEEとしての資質向上事業）
- 4月 \*会員開発委員会（拡大セミナー）
- 5月 \*青少年育成委員会（職業体験）
- 6月 \*会員開発委員会（わんぱく相撲 十和田場所）
- 7月 \*総務委員会（臨時総会）  
会員開発委員会（わんぱく相撲 全国大会）
- 8月 \*会員開発委員会（特別会員との交流会）
- 9月 \*お祭り委員会（十和田市秋まつり 中日「お祭り広場」）
- 10月 \*青少年育成委員会（JAYCEEとしての資質向上事業）
- 11月 \*青少年育成委員会（会員間交流事業）
- 12月 \*総務委員会（第12回定時総会・卒業式）

注1) \*は例会

2018年度委員会事業計画(案)並びに予算(案)

副理事長	石川隆大	室長	米内山和正	委員長	田中泰朗
副委員長	下川原勝義	委員	熊谷直人		似島友理
	丸井香織				

協議開催日:

委員会名 青少年育成委員会

職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日	2018予算		2017予算	2016予算	備考	事業区分	提出期限
					公益事業	その他事業					
青少年育成事業	職業体験事業	子供が職業体験で学んだ事を通じて働くことの喜びや仕事への意欲を育む。また、各種職業の体験を通して、働く人と直接接すること、知識や技術に触れることを通じて学ぶこと、働くこと、そして生きることの大切さを感じてもらう。	各分野の企業に協力頂き、子供たちに色々な仕事の体験の場を提供する。十和田市近隣在住の子供を対象に各職業別のブースを設けて実習体験を行う。	5月13日(日)	460,000		500,000	450,000	5月例会	公益事業	2月 常任理事会
JAYCEEとしての資質向上事業	JAYCEEとしての資質向上事業	JCメンバーとして自分たちの暮らしや地域の問題を見つけ、それに対してアクションを起こす能力を培う	JCI公式プログラムを受講し、JAYCEEとしての資質及び、意識向上を図る事業	3月15日(木)		15,000	0	0	3月例会	その他	1月 常任理事会
会員間交流事業	会員間交流事業	会員間での親睦を深め、JC運動の活性化を図るため	特別会員による講演会及び、交流会を開催する	10月15日(月)		15,000	50,000	0	10月例会	その他	8月 常任理事会
			会員間での親睦を深め、JC運動の活性化を図るため	11月18日(日)		10,000	50,000	0	11月例会	その他	9月 常任理事会

公益事業	2018予算計	2017予算計	2016予算計
460,000	40,000	600,000	450,000
その他事業	2018予算計	2017予算計	2016予算計



2018年度委員会事業計画(案)並びに予算(案)

協議開催日:

委員会名 会員開発委員会

委員長	齋下了介	副委員長	岡山拓也	委員	阿部拓臣
江渡 尚靖	小笠原 大地	起田 高志	千葉 千絵	成田 啓一	

職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日	2018予算		2017予算	2016予算	備考	事業区分	提出期限
					公益事業	その他事業					
会員拡大	会員拡大	十和田青年会議所の活動を大きなものとしていくため	情報交換及び、会員拡大活動を行う	随時		20,000	30,000	40,000		その他	1月 常任理事会
拡大交流事業	会員拡大のための事業	会員拡大の意識向上と入会対象者の情報収集	入会対象者との情報交換会及び、交流会の実施	4月16日		50,000	145,000	60,000	4月例会	その他	1月 常任理事会
わんぱく相撲への参加・支援	わんぱく相撲	青少年の健全な身体と心の育成のため	6月わんぱく相撲十和田場所開催及び、わんぱく相撲全国大会引率	LOM大会/6月10日(日) 全国大会/7月	180,000		170,000	200,000	6月例会	公益事業	3月 常任理事会
特別会員との交流事業	特別会員との交流事業	十和田JCのさらなる発展のための人材育成と新会員獲得のための情報収集	特別会員と現役メンバー情報交換会及び、活動報告会	8月20日		40,000	50,000	60,000	8月例会	その他	6月 常任理事会

公益事業	2018予算計	2017予算計	2016予算計
180,000	110,000	395,000	360,000
その他事業	2018予算計	2017予算計	2016予算計

2018年度委員会事業計画(案)並びに予算(案)

協議開催日: [ ]

副理事長	中野 隆生	委員長	力石 優	副委員長	竹ヶ原 祥一
委員	小関 英賢	田中 裕子	山端 博		

委員会名 お祭り委員会

職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日	2018予算		2017予算	2016予算	備考	事業区分	提出期限
					公益事業	その他事業					
文化振興事業	第48回十和田市秋まつり 中日「お祭り広場」 プロダージュース	十和田市秋祭りの継承と新たな発展を目指し、お祭りを通して地域の文化推進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>お祭り広場企画、運営</li> <li>各種会議の開催</li> <li>有識者会議</li> <li>第11回十和田唯子競演会</li> <li>太鼓車コンテスト</li> <li>薄暮運行</li> <li>夜間運行</li> <li>中日「お祭り広場」の運営全体説明</li> </ul>	9月8日(土)	2,550,000		2,700,000	2,820,000	9月例会	公益事業	5月 常任理事会
					公益事業 2018予算計	その他事業 2018予算計	2017予算計	2016予算計			
					2,550,000	0	2,700,000	2,820,000			

2018年度委員会事業計画(案)並びに予算(案)

協議開催日:

委員会名 事務局

職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日	2018予算		2017予算	2016予算	備考	事業区分	提出期限
					公益事業	その他事業					
渉外業務 他団体との連絡調整	日本・地区・プロダクトの窓口	日本JCをはじめとする他団体との円滑な渉外業務と連絡調整を行うため	・他団体との連絡調整並びに案内	随時		0	0	0		その他	
理事会・常任理事会の設置並びに資料の確認	理事会・常任理事会の設置並びに資料の確認	理事会・常任理事会のスムーズな開催、運営を行うため	・理事会・常任理事会の開催に向けて資料の収集並びに作成を行う	随時		0	0	0		その他	
定時総会、臨時総会、理事会の会務運営		定時総会、臨時総会、理事会の会議の内容を記録するため	・定時総会、臨時総会並びに理事会の議事録作成	随時		0	0	0	通年	その他	
褒賞特別委員会の設置・運営	褒賞特別委員会の設置・運営	各委員会並びにメンバーが取り組んできた事業の功績を振り返り、褒賞を授与し今後の運動の活性化を図るため	・褒賞特別委員会の開催 ・アワードセレモニーの開催	12月		10,000	10,000	10,000		その他	9月 常任理事会
総会・理事会・常任理事会の資料の確認		総会・理事会・常任理事会が適正な資料をもって運営されるようにするため	・各委員会と連動し、上程前に各議案書の確認を行う	随時		0	0	0	通年	その他	
事業計画書・報告書発行	事業計画書・報告書発行	各事業をまとめ、正会員・特別会員等各方面へ報告するため	・当年度の事業報告書作成・発行	12月		90,000	90,000	90,000		その他	9月 常任理事会 報告事項
ホームページやSNS等の公開・管理・更新	ホームページやSNS等の公開・管理・更新	JC運動等をインターネットを通じてPRするため	・ホームページのやSNS公開・更新・管理 ・JC運動等の掲載と情報公開	随時		60,000	60,000	60,000		その他	1月 常任理事会 報告事項
					公益事業	0	160,000	160,000			
					その他事業	0	160,000	160,000			
					2018予算計	0	160,000	160,000			
					2017予算計	0	160,000	160,000			
					2016予算計	0	160,000	160,000			

2018年度委員会事業計画(案)並びに予算(案)

委員会名		総務委員会		副理事長		国分 聡		委員長		委員	
職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日	2018予算 公益事業	2018予算 その他事業	2017予算	2016予算	備考	事業区分	提出期限
新年祝賀会	新年祝賀会	来賓、特別会員、関係諸団体への新年のご挨拶を述べ、懇親を深め、一年の活動方針を示す。	・祝賀会は円卓スタイルにて行い、その中で理事長からの挨拶、ご来賓の祝辞を頂戴する。 ・来賓・特別会員、関係諸団体と懇親を深める場とする。	1月15日(月)		190,000	220,000	220,000	1月例会	その他	29年11月常任理事会
臨時総会	臨時総会	臨時の決議案がある際に開催する。	臨時総会において決議すべき議案が上程された際に開催し、決議を行う。	7月17日(火)		50,000	50,000	45,000	7月例会	その他	4月常任理事会
特別会員通信作成・発行	特別会員通信(2回)	正会員・特別会員に向けて情報を提供する。	各種事業や大会の告知・報告を行なう。	4月・11月		100,000	100,000	100,000		その他	1月 常任理事会 報告事項
第11回定時総会	第11回定時総会	前年度事業決算、新年度役員就任等の議案を審議する。	総会において決議すべき議案が上程された際に開催し、決議を行う。	2月27日(火)		60,000	60,000	34,000	2月例会	その他	1月常任理事会
第12回定時総会	第12回定時総会	1年を振り返り、反省と共に次年度へ向けて意気疎通を図る。	総会において決議すべき議案が上程された際に開催し、決議を行う。	12月17日(日)		60,000	50,000	25,000	12月例会	その他	9月常任理事会
卒業式	卒業式	卒業生を賞賛し送り出す。	・卒業式では卒業生のプロフィールを紹介、理事長より卒業証書を贈る。 ・懇親会も実施する。	12月17日(日)		130,000	160,000	125,000		その他	9月常任理事会
選挙管理委員会設置	選挙管理委員会の設置	次年度理事長候補者並びに次年度監事候補者を選考する。	次年度理事長候補者並びに次年度監事候補者を選考するにあたり選挙管理委員会を開催する。	随時						その他	
例会・理事会のセレモニー会場設置	例会・理事会のセレモニー会場設置	総会・例会・理事会のセレモニー会場設置	総会・例会・理事会のセレモニー設置。	各種会議毎					通年	その他	
総会・定例理事会・常任理事会の資料の承認(コンプライアンスチェック)	総会・定例理事会・常任理事会の資料の承認(コンプライアンスチェック)	総会・定例理事会・常任理事会の資料をもって運営されるようにする。	事務局と連動し、上程前に各議案書の確認を行なう。	随時					通年	その他	
					公益事業 2018予算計	その他事業 2018予算計	2017予算計	2016予算計			
					0	590,000	640,000	549,000			

協議開催日:

2018年度委員会事業計画(案)並びに予算(案)

協議開催日:

財政局長	力石 優	財政局次長	田中 啓史

委員会名

財政局

職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日	2018予算		2017予算	2016予算	備考	事業区分	提出期限
					公益事業	その他事業					
公益社団法人格の維持・継続		公益社団法人格を維持・監理する。		随時		0	10,000	10,000		その他	
財政の適切な管理・執行		年会費納入及び財政を適切に管理する。		随時		0	0	0		その他	
登記、会計管理		2018年度(公社)十和田青年会議所の運動が適正に行われるようにする。		随時		0	0	0		その他	
各事業の収支予算案並びに決算書の確認		理事会・常任理事会が円滑に行われるようにする。		随時		0	0	0		その他	

公益事業	2018予算計	0	2017予算計	10,000	2016予算計	10,000
その他事業	2018予算計	0	2017予算計	0	2016予算計	0